

生徒・保護者アンケート結果 平成29年12月

A：よくあてはまる B：だいたいあてはまる C：あまりはてはまらない D：あてはまらない

| | | 生徒 | | | | 保護者 | | | | 改善策 | |
|---|---|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|
| | | 1年 | 2年 | 3年 | 全体 | 1年 | 2年 | 3年 | 全体 | | |
| 1 | 子どもは 学校に行くのは「楽しい」と言っている | A | 47% | 62% | 51% | 54% | 36% | 33% | 39% | 36% | 7月に比べ、2年生で「よくあてはまる」と答えている生徒が増えています。約1割の生徒が「楽しくない」と答えている現状は変わっていないので、引き続き全員が「楽しい」と思える温かい学校づくりに、生徒・教職員一同で励みます。 |
| | | B | 40% | 29% | 40% | 36% | 54% | 53% | 48% | 52% | |
| | | C | 11% | 7% | 7% | 8% | 8% | 8% | 7% | 8% | |
| | | D | 2% | 2% | 2% | 2% | 2% | 6% | 6% | 5% | |
| 2 | 子どもは 「好きな授業がある」と言っている | A | 66% | 70% | 61% | 66% | 29% | 24% | 32% | 28% | 7月に比べ、2・3年生で「ある」と答える生徒が増えました。学習内容が難しくなっても生徒が「わかる・できる」だから「楽しい」と感じる授業づくりを、引き続き目指していきます。学力の定着には家庭学習も不可欠になりますので、ご協力をお願いします。 |
| | | B | 27% | 23% | 32% | 27% | 45% | 48% | 43% | 46% | |
| | | C | 5% | 5% | 6% | 5% | 25% | 24% | 17% | 22% | |
| | | D | 2% | 2% | 1% | 2% | 1% | 4% | 8% | 4% | |
| 3 | 子どもは 自分にはよいところがあると思っている | A | 17% | 24% | 20% | 20% | 22% | 23% | 26% | 23% | 7月に比べて、2・3年生で「ある」と答える生徒が増えました。生徒会活動や行事における縦割り活動等、生徒主体の活動を大切にしてきた成果と考えられます。引き続き「自己有用感」が高まるような取組を充実させていきます。 |
| | | B | 58% | 53% | 58% | 56% | 58% | 60% | 52% | 57% | |
| | | C | 21% | 20% | 19% | 20% | 19% | 15% | 18% | 17% | |
| | | D | 5% | 3% | 4% | 4% | 1% | 3% | 4% | 2% | |
| 4 | 子どもは ものごとを最後までやり遂げて うれしかったことがあると思っている | A | 72% | 64% | 60% | 65% | 37% | 29% | 43% | 36% | 全学年において「とてもあてはまる」と答える生徒が増えました。大きな行事をやり遂げた成果と考えられます。今後も、仲間と協力し、粘り強くやり遂げ、達成感を感じられるような取組を大切にしていきます。 |
| | | B | 23% | 29% | 35% | 29% | 48% | 53% | 41% | 48% | |
| | | C | 4% | 6% | 4% | 5% | 13% | 16% | 10% | 13% | |
| | | D | 1% | 2% | 1% | 1% | 2% | 2% | 6% | 4% | |
| 5 | 子どもは 「友達に会うのは楽しい」と言っている | A | 78% | 83% | 73% | 79% | 55% | 52% | 55% | 54% | 7月同様、大人が感じているよりも、子どもたちは「友達と会うのは楽しい」と感じていることに安心しますが、この数値が100%になるような温かい人間関係づくりに今後も取り組みます。 |
| | | B | 19% | 16% | 27% | 20% | 40% | 37% | 32% | 36% | |
| | | C | 2% | 1% | 0% | 1% | 5% | 6% | 8% | 7% | |
| | | D | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 4% | 5% | 3% | |
| 6 | 子どもは 部活動に積極的に取り組んでいる | A | 66% | 64% | | 65% | 65% | 63% | | 57% | 概ね子どもの思いを保護者の方はしっかりと理解している結果となりました。今後も学校として重要な教育活動の1つと位置づけ、子どもたちの心と体を鍛える場として力を注いでいきます。ご協力をよろしくをお願いします。 |
| | | B | 30% | 28% | | 29% | 30% | 28% | | 36% | |
| | | C | 4% | 7% | | 5% | 2% | 4% | | 3% | |
| | | D | 0% | 1% | | 1% | 3% | 6% | | 4% | |
| 7 | 子どもは 自分で計画を立てて勉強している | A | 22% | 24% | 22% | 22% | 22% | 18% | 22% | 20% | 7月に比べ、1年生で「あてはまらない」と答える生徒が増えたことが気になります。やらされるのではなく、自分で目標を持ち、そこに向かって努力する過程を大切にした指導を今後も積み重ねていきたいと考えます。引き続き努力したことを認め、次の意欲につながるような声かけをしていきます。 |
| | | B | 37% | 38% | 49% | 41% | 41% | 36% | 34% | 37% | |
| | | C | 32% | 33% | 22% | 29% | 30% | 36% | 30% | 32% | |
| | | D | 10% | 6% | 8% | 8% | 8% | 10% | 14% | 11% | |
| 8 | 子どもは 予習・復習やテスト勉強などの自学学習において 教科書（授業でのノート・資料等）を使いなが | A | 48% | 39% | 33% | 40% | 19% | 17% | 18% | 18% | 7月に比べ、全学年において「あてはまらない」と答えている生徒が増えています。自分で考えてまとめたりする学習内容ではなく、与えられたプリントや英単語・計算・漢字等の学習が多いことが要因と考えられます。引き続き、授業と家庭学習がリンクし次の授業に繋がっていくようなサイクルの構築を目指します。 |
| | | B | 33% | 39% | 41% | 38% | 58% | 41% | 45% | 47% | |
| | | C | 15% | 18% | 24% | 19% | 19% | 33% | 28% | 27% | |
| | | D | 3% | 4% | 2% | 3% | 4% | 9% | 9% | 8% | |
| 9 | 子どもは 毎日家庭学習（宿題、予習、復習など）をして いる | A | 58% | 43% | 50% | 50% | 22% | 19% | 26% | 22% | 子どもが学習している姿を親は確認できていない現状がわかります。ぜひお子さんの家庭学習の様子を気にかけて頂き、励ましの声かけをお願いします。 |
| | | B | 26% | 32% | 34% | 31% | 49% | 39% | 40% | 42% | |
| | | C | 10% | 22% | 12% | 15% | 22% | 34% | 24% | 27% | |
| | | D | 5% | 3% | 5% | 4% | 7% | 9% | 10% | 9% | |
| | | A | 30% | 29% | 35% | 31% | 33% | 24% | 32% | 29% | 7月に比べ、認めてもらえていると感じている生徒が増えましたが、依然として認めてもらえないと感じている生徒がいることを直撃に受け止め、今後ま |

| | | | | | | | | | | | |
|----|-------------------------|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|
| 10 | 先生は 子どものよいところを認めてくれる | B | 54% | 56% | 51% | 54% | 57% | 64% | 53% | 59% | し認めらねないと感じている生徒がいることを異様に文け止め、つ返もこれまで以上に多くの目で子どもたちを見守ることを意識し、教員同士の情報交換も密にすることでよりアンテナを高くし、子どもたちに寄り添った指導・支援を心がけていきます。 |
| | | C | 12% | 13% | 12% | 12% | 10% | 11% | 12% | 11% | |
| | | D | 4% | 2% | 2% | 3% | 0% | 1% | 4% | 1% | |

* 要望・意見 ～保護者アンケートより～

〈要望〉

- ・ 運動会は土曜日でお願いします。
 - 小学校の運動会・町内の秋祭り・部活動等の兼ね合いから休日開催は厳しいのが現状です。
 - 4月の年間予定でお知らせ致しますので、ご配慮願います。

- ・ 部活動にもっと力を入れてほしい。
 - 各顧問は、現状できる精一杯の努力をさせて頂いています。会議や出張、突発的な対応のため、顧問が顔を出せない中での活動にならざるを得ないような状況もありますが、子どもたちだけでも自治力を備え活動できるようにこれからも支援していきたいと考えております。

- ・ 交通ルールを守らない自転車を見かけたので（遅刻しそうな時間ではないのにスピード出し過ぎ）、先生・PTAの方々にはしっかり指導して頂いていますが、1年生には継続して指導して頂きたいです。
 - 「おはよう声かけ運動」にご協力頂きありがとうございます。引き続き交通安全に関しましては、命に関わることですので、学校としても力を入れて指導していきます。

- ・ 1年生ですが、高校受験に対する意識が薄く、受験に対する意識が高まるようなお話をしていただけたらと思います。
 - キャリア教育の一環として1年生では「職業講話」、2年生では「上級学校調べ」を行い、将来や高校進学に興味・関心が持てるような取組を実施しています。また、学校では3年間を通して高校受験合格がゴールではなく、自分の将来について真摯に向き合い、幅広い視野が持てるような働きかけを行っています。ぜひご家庭でもお子さんと一緒に将来について話し合う機会を持って頂き、お子様と共に夢を語り、その実現のために今しておかなければならないことを見極め、挑戦していく姿を応援してあげてください。学校も一緒に励まし支援していきたいと考えます。

- ・ 中身の濃い授業をお願いします。特に子ども自身に考えさせる授業をしていただけるとありがたいです。
 - 受け身ではなく、子どもたちが自ら課題を見つけ、その解決に向けて自分の考えを持ち、それを仲間と交流し、力を合わせて解決していけるような力を身につけるための授業を目指していきます。そして、これからの時代をたくましく生き抜いていける子どもたちに育てていきたいと考えます。

- ・ 家庭学習の日は水曜日でなければいけないのでしょうか？部活によって曜日が違っていいと思います。
 - 水曜日に職員会議や研修会があります。先生不在での活動となるため、その日を「家庭学習の日」としていただきます。

- ・ 放課後宿題をさせてほしい。
 - これまでも放課後、時間を決めて宿題をしてから部活動に参加している生徒はいます。その際は、担任等と一緒に勉強したり、その場において見守っていたりと、その子に合わせて指導しています。

- ・ もっと英単語テストをして言葉を覚えてほしい。
 - 定期的に単語テストには取り組んでいます。学年によって頻度は違いますが、必要に応じて設定しています。
 - 1年生では、毎日家庭で英語の学習に取り組むことや、授業と家庭学習をつなげた取組も行っています。

- ・学校メールの登録の仕方を、学年ごとのみでなく、部活動ごとの登録も考えて頂けないでしょうか。
→メール配信につきましては、学校独自で行っているのではなく、関連会社を介して配信しております。利用料もかかっていますので、部活動ごとの配信はできません。各部活動で連絡方法を検討していただくより方法がありませんので、ご理解ください。
- ・校舎の建て替えをしてください。小松一ゴージャスにしてください。
→老朽化が目立っており、市教育委員会へは学校として要望しています。

〈意見〉

- ・部活動の先生の考えが理解できない。
→疑問に感じられることや心配なこと等がありましたら、小さなことでも構いません。顧問に直接お問い合わせいただくか、学校にご連絡ください。今後お子様にとって最善の方法をご相談させて頂きたいと思います。
- ・クラスによって授業内容（テスト範囲）が違う。
→教科担当が違っていても進度は合わせるように配慮しております。テスト範囲や問題に関しても、事前に教科部会で確認し決定しております。今後も、生徒達にとって不具合が生じることをないように、教科部会での確認を徹底していきます。
- ・授業参観での先生の言葉遣いとても気になりました。普段通りなのだと思いますが、親が見ていて疑問を感じる話し方はやめて頂けると助かります。手本となるような話し方をお願いします。
→肝に銘じ、今後十分注意していくことを共通理解します。
- ・運動会での男子の棒倒しが今年が最後と聞いて、とても残念です。危ないところもあるかと思いますが、中学生だからできる競技とっております。（どの競技も必ず安全ではないと思います。）
→重大なケガが毎年のように続きましたので、用具の破損を機会に他の競技への変更を決定しました。新しく採用する競技はまだ決まっていますが、子どもたちが智恵を絞り、力強く競い合えるような競技になるよう配慮していきたいと考えています。
- ・いつもよくして頂いてありがとうございます。楽しく生活を送れています。
- ・いつもありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。学校は楽しいといっていますので、これからもよろしくお願い致します。
- ・階段の英文とても良いと思いました。
- ・いつも大変お世話になっております。時にはビシッと叱ってくださいね！
- ・いつもありがとうございます。学校・部活が楽しいようです。先生方のおかげです。感謝です。
- ・いつもありがとうございます。感謝しております。

貴重なご意見ありがとうございました。

今後も、子どもたちの笑顔あふれる「温かい学校」づくりに職員一丸で励みます。

ご理解・ご協力よろしくお願い致します。